

## 2016 全国高齢者集会

民進党 野田佳彦幹事長あいさつ

みなさん今日は。このように盛大に全国高齢者集会が開催されますこと、先ずは心からお喜び申し上げたいと思います。

会場に入ってびっくりしました。1階も2階も空席以外はすべて満席。びっくりしました。

さて、私はこの度、蓮の花を支える蓮根役をおうせつかまりまして、総理の時はドジョウでした。これからも泥臭くではありますが、新しい代表を支え民進党の党勢拡大に努めていきますこととお誓い申し挙げます。

先ずは7月の参議院選挙、暑い中での闘いでした。全国各地で民進党の候補者を皆さまに力強く応援して頂いた。心から感謝申し上げたいと思います。残念ながらご期待に応えることはできませんでした。しかし、底をついた感が出てきた感がします。もう一度自民党にとって代わり得る政権を担いうる、政権になるようしっかりと頑張っていくと申し上げたいと思います。

まもなく10月11日から東京10区、小池百合子さんが知事に進出したことに伴う選挙、福岡6区鳩山邦夫さんご逝去に伴う、どちらもハードルの高い選挙です。是非皆さまのお力を頂きたい。加えて衆議院の総選挙もそんなに遠くない、むしろ極めて近い時期に行われるのではないか、そういう予想もあります。私ども民進党の候補者に応援を頂きますよう心からお願いをしたいと思います。

先ほど阿部会長が医療や年金、介護、老後のさまざまな課題と不安を話されました。こうした社会保障の充実と安定は我々民進党の一番重要な柱であります。皆さまの不安を解消するために全力を尽くして行きたいと思います。私も地元で多くの人生の先輩たちと膝突き合わせて、さまざまなご要請を頂くのですが、70歳の方は、75歳位になる見通しがよく立たない、不安だ。80歳の方も85歳になった時の不安をイメージしています。思い出すのは、きんさん・ぎんさん。お二人の長寿を祝ってお金を渡した時に「老後のために貯める」と言った、笑うに笑えないエピソードがあります。何歳になっても老後に不安を抱える国。これではいけないと思っています。そうした不安をなくして、日本に生まれてよかった。長生きしてよかった。そういう国を作るのが民進党の使命だと思っています。そのためには医療や年金など社会保障を支える現役世代、若年世代のことも考えてあげないといけない。彼ら彼女らも不安があるのです。その不安をなくすためにも、子育ての支援、教育支援、雇用の安定これからの世代のことも十分配慮した政治が必要です。

今日、蓮舫代表が参議院で今申し挙げた「人への投資」も大事と、それが格

差を助長する、それが格差を生む、アベノミクス経済に対する我々の対案です。人への投資が、今最も大事な経済政策ではないでしょうか。そのことをしっかり掲げてこれからも頑張っていきたいと思っていますので今まで以上の更なるご支援をお願いしたいと思います。

改めまして、日本退職者連合の益々の発展と今日お集り頂きました皆様のご健康と御長寿を心からご祈念しまして御あいさつとさせていただきます。

以上

福島瑞穂副党首

どうも皆さん今日は。2016 全国高齢者集会おめでとうございます。

私は、この集会に来ると毎年凄まじいパワーを貰うので、むしろ先輩の皆さんに励まされている気がします。先ず、参議院選挙の御礼から申し上げます。厳しい選挙でした。みなさん達が沢山力を与えて下さったことに心から感謝を致します。どうも有難うございました。26 日から臨時国会が始まりました。今国会、補正予算、TPP 承認どうするか、残業代ゼロ法案、成立させてはならないそんな国会です。

2 点申し上げます。一つ目は社会保障のことです。阿部会長から、年金、医療・介護について熱の籠ったお話がありました。そのとおりです。先日社民党に退職者連合阿部はじめ皆さんが要望書を持ってこられ、単身の女性の貧困問題や、女性の問題についても書面要望を頂きました。この中身はその通りだと思います。安部内閣は、社会保障の自然増 5000 億円に抑制する。これは小泉構造改革の毎年 2200 億円カットしたこととどこが違うのか、私は厚生労働委員会にずっと所属していて医療、介護、年金、生活保護がバッサバッサ切られていくことを国会で経験しています。

年金について一言話します。皆さんたちの貴重な年金積立金が半分株に投入されて 2015 年と今年 4 月から 6 月で合わせてなんと 10 兆円損をしています。貴重な積立金を博打に使うのはどうでしょうか。安心できる、少なくともポートフォリオを組み替える、あるいは株に投入する割合を減らしていく、最終的にはアメリカのように止めるべきだと思いますが、止めない限り年金積立金株で損して、支給できません。そんな将来できると思っています。

介護についても一言聞いて下さい。先ほど阿部会長からもありました。要支援 1. 2 の通所と訪問サービスが切り離され地域包括ケアシステム移行になりました。今、厚生労働省の審議会の下では、要介護 1. 2 介護保険給付から外す議論が進んでいます。私は母が介護保険のお世話になっています。要介護 1. 2 は果たして軽度でしょうか。支給をしない介護保険給付から外して、高齢者が安心

して暮らしていくことが出来るでしょうか。このためにこそ介護保険制度を設けてきた。皆さんどうか、退職者連合の皆さん将来絶対にこれ以上、介護の改悪が起きないように一緒に頑張っていこうではありませんか。

そして次に平和と憲法について聞いて下さい。安部首相の所信表明演説中に自民党議員らが、スタンディングオベーションをしました。非常に違和感を持ちました。国会が内閣の言いなりになり続けていいのでしょうか。単なる翼賛機関になって本当にいいのでしょうか。先ほども阿部会長からありました。昨年、安保関連法、戦争 強行され、退職者連合の皆さん本当に沢山いろんな機会に国会に来てくれました。憲法違反の法律は廃止しかありません。そして、秋にスーダンPKO駆けつけ警護がおきる。このことをなんとしても集団的自衛権戦闘合意がおきないように止めていくことを一緒にやって行きたいと思っています。沖縄では辺野古の新基地高江反対、沖縄の民意です。でも、福岡高裁那覇支部は県側を任してしまいました。三権分流であるのか裁判所が総理大臣と同じことを言って本当にいいのか。そう思います。怒りに震えました。今高江では、ヘリパット建設オスプレの離着建設がまさに無法状態でされつつあります。沖縄は差別だ。あるいは自民党が言っている緊急事態宣言憲法改悪の先取りだと私は現地で思いました。許してはならない。こんな許したら地続きに人権も侵害されそんな闘いと連携をしながら日本全てで平和的生存権保障される。そんな闘いを一緒にやっていこうと思っています。衆参で残念ながら3分の2改憲勢力が占めました。先ほど野田幹事長からもありましたように、プーチンさんと12月山口で会った後、年内解散、あるいは来年解散総選挙、或いは来年12月に解散総選挙があるのではないかと云われています。圧倒的に3分の2を占めた安部内閣は下位者改憲から突き進もうとしています。改憲草案は権力を縛るもので、国民を縛るもので憲法ですらありません。戦後労働運動を、社会運動、地域運動、平和運動を経験されてこられた先輩の皆さん、運動をやり続けて地域でやってみえる皆さん、一緒に憲法改悪阻止していこうではありませんか。どうか先輩たちをお願いします。未来の子ども達に戦争も原発もありません。社民党は社会民主主義、脱原発、護憲、辺野古高江の基地建設反対の立場で皆さん達と先輩の皆さんと沢山の国民の皆さんにもっともっと働きかけて安部政治を一緒に替えていきたい。良い阿部さん悪い安部さんではありませんが、未来社会民主主義のみんなが安心して年を取ることが出来る社会を全力でつくっていきます。皆さんに心からお願いです。平和で揺るがない皆さん労働運動で頑張っただけでこられた皆さんどうかこの政治を変える立場で頑張り合おうではありませんか。社民党も頑張る決意を申し上げ心からの連帯のあいさつとさせて頂きます。長生きして憲法改悪を阻止していきましょう。

以上

労金協会・吉田正和副理事長

本日は全国高齢者集会のご盛会心よりお祝申し上げます。1階も2階も沢山の皆さまにお集まり頂いて、退職者の皆さんの日ごろからのご活躍に敬意を表します。

現在13の各地の労働金庫に対しまして大きなご理解、ご支援を頂いておりますことに改めてお礼を申し上げます。大変有難うございます。また、熊本の災害では一日も早く生活が取り戻せるように労金の立場として引き続いてご支援していきます。労金も相談を或いは、商品としては災害救援ローンなどご利用いただけるよう金融サービスなどを通してご支援を続けてまいりたいと思います。

本日はこのような貴重な時間を頂きましたので、最近の労働金庫について何点か報告させて頂いてご挨拶に代えさせて頂きたいと思います。

2015年度の労働金庫の業容についてですが、今年3月末現在における全国13労働金庫の預金の残高は、18兆円と大きく頂いております。残高につきましてははまもなく12兆円になろうとしています。これも本日お集まりの退職者連合を始めとする退職者組織、或いは現役の皆さま方による労金運動の推進の結果であります。改めてお礼を申し上げたいと思います。労働金庫はこれからも安心安全な健全な共同組織の福祉金融機関として現職者問わず、働く皆さんの生活を生涯に亘ってサポートしてまいります。二つ目は、労働金庫は生活応援に取り組んでいますが、この生活応援を通じて退職者、現職者の働く皆さんのさまざまなライフステージにおける、いろいろなニーズに商品サービスでお答えしながら皆さま方の生活をサポートしていきます。退職者の皆さんには預金、大切な資産の管理を図る。具体的にはリバースモービルのような商品の開発を進めていますし、日本信託についても、具体的な取り扱いをするまた、「労金友の会」という組織を作り出していますが、こうした友の会を通しまして金融情報を提供するなど退職者の皆さんの金融リテラシー向上に向けて取り組んでおります。

3点目ですが、労働金庫店舗が少ない、不便だとよく聞きますが、他の業界のATMと連携していくことを進めています。労働金庫のキャッシュカードをお持ち頂ければ、これまでのコンビニのセブンイレブンで預金の入出金利用して頂きましたが、今年の3月からローソンやファミリーマートとの提携も拡充しました。また、駅に設置されているATMとの提携も解消していますので、より一層労金のキャッシュカード便利に御料頂けるようになっていきます。そして、労金の利用者については、どのATMをご利用頂いても手数料はゼロ円でご利用頂けるサービスをしています。今後とも皆さま方のご期待に応えられるよう商品サービスの充実に努めてまいりたいと思っております。

最後に、今年の4月から労金のイメージモデルを変更しまして、新たに女優の

高梨倫さんをイメージモデルとしてポスター、チラシ等で労金のイメージアップを高めていくことで取り組みました。今後ともいろんなところで高梨倫さんがお目に留まるかと思いますが、ぜひ労働金庫の新しいイメージモデルということで皆さんに可愛がっていただければと思います。労金は働く仲間者同士の金融金貨として労金はこれからも退職者、現役の皆さんの福祉金融機関としての役割をしてみたいです。引き続き退職者連合の皆さんのご支援、ご協力を賜りますようお願いいたします。退職者連合の皆さまの益々のご発展と本日お集まり頂いている皆さまのご健勝をご祈念申し挙げまして御あいさつとさせていただきます。本日は誠にありがとうございます。

以上

全労済・阿部田克美常務執行役員

本日は2016全国高齢者集会の開催おめでとうございます。

また、日ごろから日本退職者連合の諸先輩の皆さんには全国各地で全労済の諸活動にご尽力、ご協力を頂きまして心から感謝を申し上げたいと思います。有難うございます。今日1階2階、うちわを仰いでいる方がたくさんいらっしゃいます。今日、労金と労災で700本程お配りをさせて頂きました。今日、朝の天気予報によりますと、最高気温は31度でございます。充分活用頂きまして有効に御活用頂ければと思います。私の方から全労済を代表しまして簡潔に御あいさつをもうしあげたいと思います。

阿部会長からもお話しがございました。毎年大規模な自然災害が毎年のように起きています。とりわけ今年につきましては、熊本の大地震、8月には台風7号台風16号まで各地で大変大きな被害が発生しました。被災された皆さまに心からお見舞いを申し上げたいと思います。熊本の地震に関しましては、2万5000人を超える被災の連絡がございまして、これまでに全労済では120億円を超えるお支払いをしてまいりました。まだ、最後のおひとりというところまではいきませんが、ほぼ全員の方にお支払いしましたが、まだ毎日数十件という新規の連絡があり、最後のおひとりということではありませんが、全力を挙げて最後のお支払いまで完遂をしてみたいと思っています。全労済では、自然災害、火災共済、地震や台風に備えるために自然災害共済を提供しています。災害にあった時に保障が在るのと無いのはまったく違うと思います。地震があった時は住宅を再現、生活も再現しなければなりません。私ども全労済は無保証の方をなくす取り組みを全国で展開しています。火災共済や自然災害というのは年齢に関わらず何歳でも自分の家をご利用頂けます。是非日本退職者連合の皆さん、まだご利用頂いていない組合員の方ご近所の方にお勧めを頂きたいと思っています。それから台風でもこの間、大変被害が発生しており、台風だけでも6000件を超える被災の受付をしております。無保証者をなくす取り組みをしています。これからも全

労済は続けてまいりたいと思いますので是非ご協力をよろしくお願い致します。

最後になりますが、日本退職者連合の皆さまの益々のご発展と、今日ご参集されている皆さま方の今後の益々のご活躍をご祈念申し上げまして大変簡単ではありますが全労済を代表しての心からのお祝いのご挨拶にさせていただきます。本日は大変おめでとうございます。

以上